

(校訓) 創造 愛情 根性 (学校教育目標)

広い世界に目を向け、自己の 殻を破る"おおばたけっ子" の育成」

~本気と感動の教育を通して~



第64回入学式を行いました

大きな拍手が鳴り響く中、7名の | 年生が入場し、入学式が始まりました。国歌斉唱の後は新入生呼名です。名前を呼ばれた | 年生は、大きな声で返事をして立ち上がりました。新入生宣誓では、新入生の代表生徒が力強い宣誓を行い、在校生歓迎のことばでは、在校生の代表生徒が新入

生に温かいことばをかけました。厳粛のムードの中にも温かい雰囲気が漂う、素敵な式となりました。



着任式では転入した6名の教職員の紹介を行い、代表生徒が歓迎の言葉を述べました。始業式では、校長式辞、校歌斉唱、学級担任や部活動顧問等の発表があり、学級担任等の発表の場面では、生徒の表情から少しドキドキしている様子が感じとれました。二つの式を終え、今年度のよいスタートをきることができました。





4月8日の学活と弁当時間の様子です! いろんな場所でたくさんの笑顔が輝いていました。



新入生歓迎会を行いました!

● 委員会活動の紹介の他、ソフトテニス部、総合 文化部による部活動紹介を行いました。その後、みんなで クイズを行いました。クイズでは先輩が | 年生に教える場面もあ り、みんなで一喜一憂しながら大いに盛り上がりました。



「大人の英会話教室」を行いました!

講師にアーリン・タマリ先生を迎えて行いました。 今回は新 I 年生も参加して自己紹介したり、英語の歌 を歌ったりして盛り上がりました。





૾૾ૺ૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱૱

「定例委員会」の様子です!



クイズ大会での3年生の姿から思ったこと

新入生歓迎会で、班対抗のクイズ大会が行われました。それぞれの班には各学年の生徒がいて、クイズには順番がまわってきた班が回答をします。そのとき、新入生の歓迎という意味で、クイズには主に | 年生が回答していました。

クイズの順番がある班にまわってきたときのことです。 | 年生が回答しようとするものの、答えがすぐに見つからずに考えています。このとき、同じ班の2、3年生は、答えが分かっているものの、考え迷っている | 年生に、すぐには答えを教えることなく、 | 年生の方を見ています。少し時間がたち、 | 年生の表情が曇りかけると、そのタイミングで、3年生がさっと的確なヒントを | 年生に与えました。すると | 年生の表情はぱっと明るくなり、しっかり回答することができました。

考え迷っている | 年生にすぐに答えを教えることなく、本当にヘルプをしてきたときに、的確なヒントを与えた3年生。本当にすごいなと思います。あわせて、その3年生の姿から、教育者としてのあるべき姿を見たように思いました。

【編集後記】 学校正面の桜の 花も、すっかり散って しまいました。しかし、 緑色の葉が彩っていく 風景は、桜の色を一段 と際立たせている ように感じます。